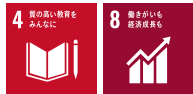


□ 要請番号（JL47523B01）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
チュニジア	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・ 2025/1



配属先Webサイト

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

高等教育・科学研究省

2) 配属機関名（日本語）

チュニス言語高等研究所

3) 任地（チュニス県チュニス市） JICA事務所の所在地（チュニス県チュニス市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩 で 約 0.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1999年に設立された首都チュニス市にある国立カルタゴ大学付属の語学研究所であり、アラビア語、英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、中国語のコース学科を開設している。また、その他の言語についても選択科目として、学生に修学の機会を提供している。同研究所は、学士課程から博士課程まであり、延べ2000名以上の学生が在籍している。2008年頃までは、日本語クラスが選択科目の1つとして開講されており、その時期に3名の日本語教育隊員の受入経験がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先に設置されている学部1つに東洋言語学部があるが、その学部で現在学ぶことのできる言語は、ロシア語と中国語である。一方で、配属先は、寿司に代表される日本食やアニメやマンガといったサブカルチャー文化、柔道や空手といった武道等、様々な理由から日本語や日本文化に興味関心を寄せる学生が多く存在することを承知している。そうした背景から、配属先は現在東洋言語学部の選択科目としての日本語講座の開講を準備しており、その開講及び運営の支援を期待して、今般の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。

- ①選択科目としての日本語講座の授業計画やカリキュラムを策定し、講座の開設及び授業の運営を支援する。
- ②持続的な講座の運営のために、同僚の育成や指導能力向上を図る。
- ③その他、日本語や日本文化を紹介・発信するイベントを企画する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、ホワイトボード、プロジェクター、机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】校長:女性、50代

学部長:男性、40代

日本語講師:女性、40代(予定)

その他、東洋言語学科の教職員

【活動対象者】東洋言語学科の大学生、約200名

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)又はフランス語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の要請に基づく

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先の要請に基づく

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候） 気温：（7～34℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

現地においては、フランス語も通用するが、口語においては、一般にアラビア語チュニジア方言が使用される。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。任国着任後は、フランス語の現地語学訓練を実施する。

【類似職種】